

平成27年度小平市介護サービス事業者アンケート
調査結果について（速報）

① 調査の目的

介護予防・日常生活支援総合事業の開始にあたり、訪問介護及び通所介護の指定介護サービス事業者の現状や今後の方針、介護予防・日常生活支援総合事業への参入意向などを調査することで、サービス類型や基準、単価の設定の参考することを目的としてアンケートを実施しました。

② 調査対象

小平市内の指定訪問介護事業者40ヶ所、指定通所介護事業者58ヶ所の合計98ヶ所

③ 調査方法

調査票を郵送し、郵送やFAXなどで回答を受け付けました。

④ 調査期間

送付日：平成27年5月14日

回答期限：平成27年5月25日

⑤ 回収結果

調査対象：98ヶ所

回収数：71ヶ所（通所介護42ヶ所、訪問介護29ヶ所）

回収率：72.4%（通所介護72.4%、訪問介護72.5%）

⑥ 調査結果の概要（抜粋）

1 介護保険外の生活支援サービスの提供状況（問5 - 1）

（1）サービス内容については通所介護では「お泊りデイ等の宿泊サービス」「外出介助（付添）」等が多く、訪問介護では「掃除・洗濯」「外出介助（付添）」「調理（準備・後始末を含む）」などが多い。

【通所介護】

1. 買い物	6. 草取り・庭木の手入れ	11. 話し相手	16. お泊りデイ等の宿泊サービス
集計 0件	集計 0件	集計 0件	集計 11件
2. 調理（準備・後始末含む）	7. 家の小修理・電球交換等	12. 食事会	17. 障害者への生活支援
集計 0件	集計 0件	集計 0件	集計 0件
3. 配食（弁当）	8. 外出介助（付添）	13. サロンなどの交流会	18. 家族介護者支援（相談）
集計 0件	集計 7件	集計 1件	集計 1件
4. 掃除・洗濯	9. 移送	14. 健康づくり教室	19. 認知症カフェ
集計 2件	集計 0件	集計 1件	集計 0件
5. ごみ出し	10. 見守り・安否確認	15. 宅老所	
集計 2件	集計 0件	集計 0件	
20. その他（具体的に）		集計 4件	
・ 部屋の賃貸 1件・ 自費の通所介護 2件・ 外食会 1件			

【訪問介護】

1. 買い物	6. 草取り・庭木の手入れ	11. 話し相手	16. お泊りデイ等の宿泊サービス
集計 18件	集計 10件	集計 11件	集計 0件
2. 調理（準備・後始末含む）	7. 家の小修理・電球交換等	12. 食事会	17. 障害者への生活支援
集計 20件	集計 6件	集計 1件	集計 8件
3. 配食（弁当）	8. 外出介助（付添）	13. サロンなどの交流会	18. 家族介護者支援（相談）
集計 1件	集計 21件	集計 0件	集計 4件
4. 掃除・洗濯	9. 移送	14. 健康づくり教室	19. 認知症カフェ
集計 21件	集計 1件	集計 0件	集計 0件
5. ごみ出し	10. 見守り・安否確認	15. 宅老所	
集計 14件	集計 13件	集計 0件	
20. その他（具体的に）		集計 1件	
・ 介護タクシー通院乗降		1件	

2 今後のサービス提供の参入意向（問5 - 2）

- （1）今後、検討したいと考えているサービスについては、通所介護では「サロンなどの交流会」「見守り・安否確認」が多く、訪問介護では「外出介助（付添）」「見守り・安否確認」「調理（準備・後始末を含む）」「掃除・洗濯」などが多い。

【通所介護】

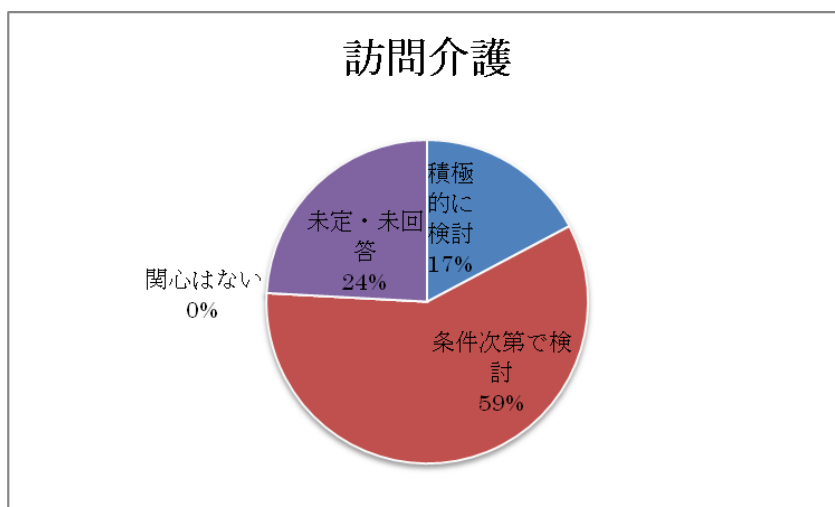
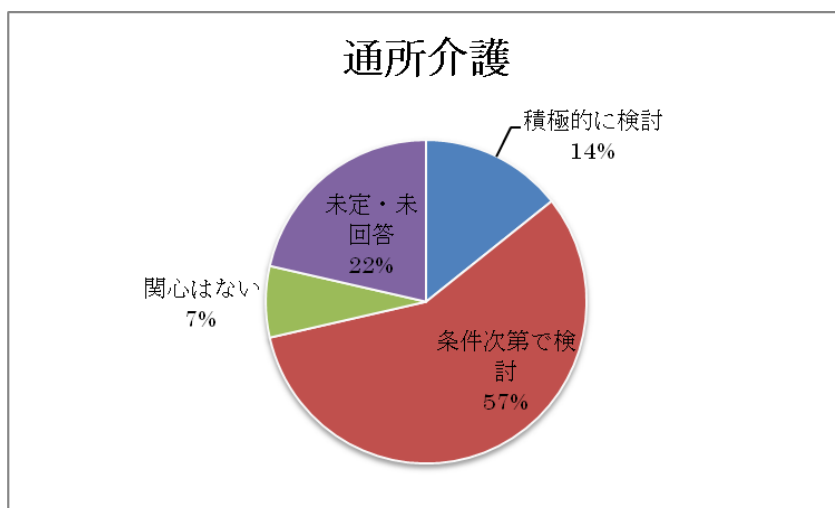
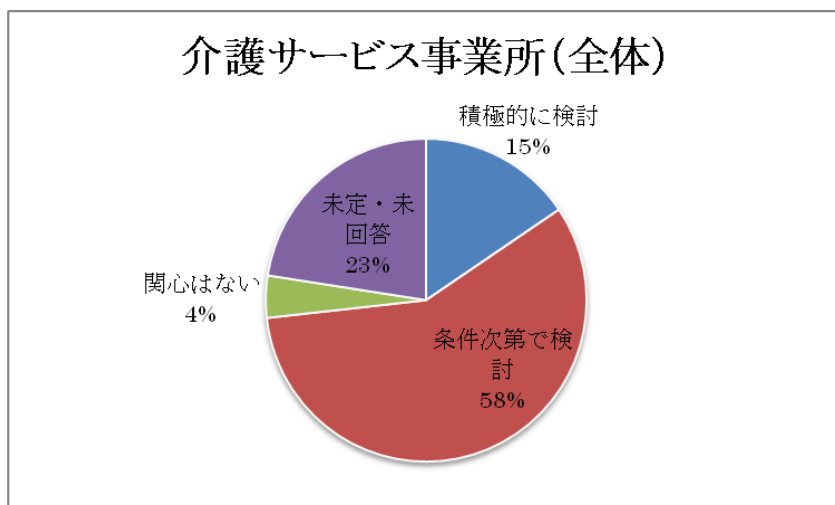
1. 買い物	6. 草取り・庭木の 手入れ	11. 話し相手	16. お泊りデイ等の宿 泊サービス
集計 2件	集計 1件	集計 1件	集計 4件
2. 調理（準備 ・後始末含む）	7. 家の小修理・電 球交換等	12. 食事会	17. 障害者への生活 支援
集計 1件	集計 1件	集計 1件	集計 0件
3. 配食（弁当）	8. 外出介助（付添）	13. サロンなど の交流会	18. 家族介護者支援 （相談）
集計 0件	集計 1件	集計 5件	集計 2件
4. 掃除・洗濯	9. 移送	14. 健康づくり 教室	19. 認知症カフェ
集計 3件	集計 3件	集計 2件	集計 3件
5. ごみ出し	10. 見守り・安否確 認	15. 宅老所	20. その他（具体的 に）
集計 2件	集計 4件	集計 0件	集計 0件

【訪問介護】

3. 買い物	6. 草取り・庭木の 手入れ	11. 話し相手	16. お泊りデイ等の宿 泊サービス
集計 9件	集計 4件	集計 8件	集計 1件
4. 調理（準備 ・後始末含む）	7. 家の小修理・電 球交換等	12. 食事会	17. 障害者への生活 支援
集計 10件	集計 4件	集計 2件	集計 5件
3. 配食（弁当）	8. 外出介助（付添）	13. サロンなど の交流会	18. 家族介護者支援 （相談）
集計 0件	集計 11件	集計 1件	集計 3件
4. 掃除・洗濯	9. 移送	14. 健康づくり 教室	19. 認知症カフェ
集計 10件	集計 2件	集計 1件	集計 0件
5. ごみ出し	10. 見守り・安否確 認	15. 宅老所	20. その他（具体的 に）
集計 7件	集計 10件	集計 0件	集計 0件

3 新しい総合事業への参入意向（問6－2）

（1）現在、介護サービスを提供している事業所のうち、「条件次第で検討」を加えると73%が参入意向あり。



7 アンケート調査票

平成 27 年度小平市介護サービス事業者アンケート

回答にあたっては、小平市内における状況についてお答えください。

【ご回答にあたって】

1. 各設問の回答については、該当する内容の番号に○をつけて回答し、
その他は、具体的にご記入ください。
2. ご回答いただいた調査票は、**5月25日（月）まで**に、同封の返信用封
筒に入れて、郵便ポストへ投函してください。

問 1 貴事業所について以下の項目をお答えください（平成 27 年 4 月 1 日現在）。

・事業所名

・記入者名

・メールアドレス

問 2 貴事業所の事業実施状況についてお答えください（平成27 年4 月1 日現在）。

定 員	現在の利用者数	月平均利用者数
人	人	人

問 3 事業について、本市における今後の方針をどう考えていますか（一つに○）。

1. 現状維持 2. 拡大 3. 縮小

問4 今後、事業を展開していく上で、どのような点を課題として考えていますか。

特に重視するものをお選びください（2つまで○）。

- 1 拡大・参入を検討する地域の現在の利用者数
- 2 拡大・参入を検討する地域の利用者数の今後の増加見込み
- 3 競合事業者数
- 4 スタッフ確保の可能性
- 5 サービスの拠点として適当な土地の確保ができること
- 6 サービスの拠点として適当な建物があること
- 7 当該サービスの介護報酬
- 8 事業の拡大・参入は考えたことがない

9 その他

問5 介護保険外のサービスについてお尋ねします。

【問5－1】介護保険外のサービスで運営、実施しているものがあればお答えください

（複数回答可）。※記載欄が不足する場合は別紙を使用して、お答えください。

サービス 内 容	提供可能地域	利用料金等

【サービス内容】の欄について

該当するサービスの種類を次の選択肢から選び、該当する「番号」をご記入ください。

1. 買い物	6. 草取り・庭木の手入れ	11. 話し相手	16. お泊りデイ等の宿泊サービス
2. 調理（準備・後始末含む）	7. 家の小修理・電球交換等	12. 食事会	17. 障害者への生活支援
3. 配食（弁当）	8. 外出介助（付添）	13. サロンなどの交流会	18. 家族介護者支援（相談）
4. 掃除・洗濯	9. 移送	14. 健康づくり教室	19. 認知症カフェ
5. ごみ出し	10. 見守り・安否確認	15. 宅老所	20. その他（具体的に）

【提供可能地域】の欄について

サービスの提供可能地域は、市内全域の場合は「全域」、市内一部地域の場合は「一部」と記入し、提供可能地域をご記入ください。

【利用料金等】の欄について

サービスの利用料金や利用内容・条件等について、できるだけ詳しくご記入ください。

《記入例》

- ・家の掃除、庭の草取り
- ・1回1,000円（1時間まで）
- ・ゴミを入れる袋を用意してください など

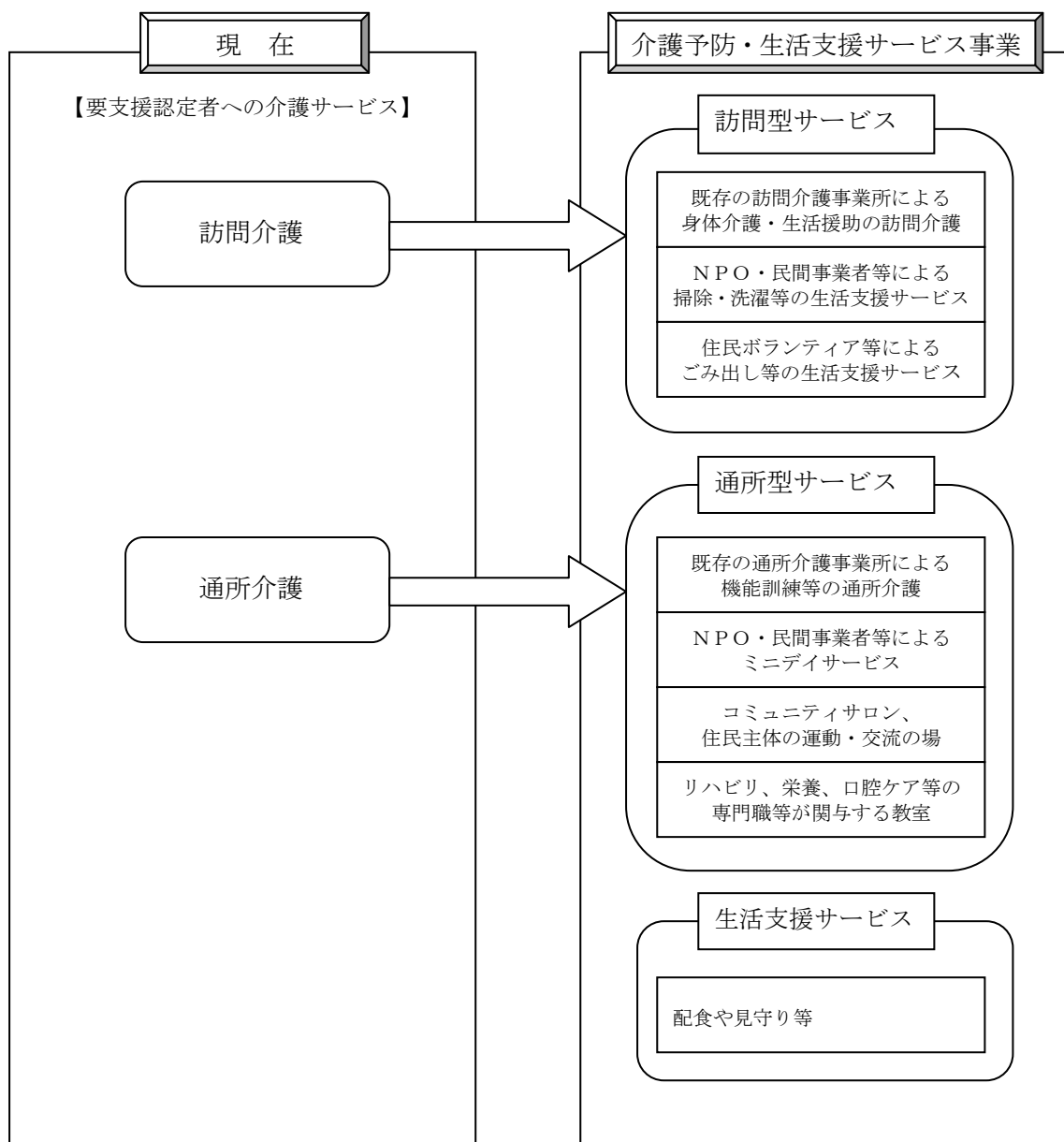
【問5－2】介護保険外のサービスで、運営、実施を検討している、または今後検討したいと考えているサービスがあればお答えください（〇はいくつでも）。

1. 買い物	6. 草取り・庭木の手入れ	11. 話し相手	16. お泊りデイ等の宿泊サービス
2. 調理（準備・後始末含む）	7. 家の小修理・電球交換等	12. 食事会	17. 障害者への生活支援
3. 配食（弁当）	8. 外出介助（付添）	13. サロンなどの交流会	18. 家族介護者支援（相談）
4. 掃除・洗濯	9. 移送	14. 健康づくり教室	19. 認知症カフェ
5. ごみ出し	10. 見守り・安否確認	15. 宅老所	
20. その他（具体的に）			

問6 介護予防・日常生活支援総合事業への移行について

○介護保険法の改正に伴い、要支援認定を受けた方が利用する「訪問介護」と「通所介護」の二つのサービスは、これまで全国一律の基準による保険給付として提供されていましたが、平成28年4月からは、介護予防・日常生活支援総合事業として、小平市が新しい枠組みを工夫しながら、介護事業者に加え、NPOや民間企業などによるサービスが提供できる事業に移行します。

介護予防・日常生活支援総合事業のイメージ図



※介護予防・日常生活支援総合事業は、介護予防・生活支援サービス事業と一般介護予防事業に分かれています。一般介護予防事業は、介護予防を効果的・効率的な観点や機能強化を目的に推進します。

前ページのイメージ図のような移行を検討していますが、移行後の事業においても、介護事業所が多様なサービスの担い手として期待されているところです。そこで、お尋ねします。

※なお、移行の内容の事業における「訪問型サービス」「通所型サービス」「生活支援サービス」の具体的な内容については、現在のところ未定です。

【問 6－1】前ページのイメージ図の介護予防・日常生活支援総合事業への移行について知っていますか（一つに○）

1. 知っている
2. ある程度は知っている
3. 内容はよく分からないが、聞いたことはある
4. 知らない

【問 6－2】介護予防・日常生活支援総合事業への参入について（一つに○）

1. 関心があり、積極的に検討したい
2. 関心はあるが、報酬や人員・運営基準などの条件次第で検討したい
3. 当該事業に関心はなく、参入予定はない
4. 未定

【問 6－3】問 6－2 で 1 または 2 とお答えいただいた方にお尋ねします。参入を検討する場合、どの事業について検討しますか（○はいくつでも）。

※ 前のページの図をご参照ください

1. 訪問型サービス（現行の訪問介護相当の身体介護・生活援助）
2. 訪問型サービス（緩和した基準による掃除・洗濯・調理などの生活支援サービス）
3. 通所型サービス（現行の通所介護相当のサービス）
4. 通所型サービス（緩和した基準によるミニデイサービス）
5. 通所型サービス（運動器の機能向上、栄養、口腔ケア等の専門職等が行う教室）
6. 生活支援サービス（配食・見守り等）
7. 未定

問7 自由意見

介護予防・日常生活支援総合事業や介護保険制度全般についてご意見などがございましたらお聞かせください。（記載欄が不足する場合は別紙を使用してお送りください。）

ご協力ありがとうございました。